

その人の笑顔が見たくて。丹羽博士近影。いつまでもお元気で。



2021年11月6日、丹羽耕三博士は満89歳の誕生日を迎えられました。3年ほど前に一時体調を崩されたことがありましたが、今はお元気に土佐丹羽クリニック本院での院長診察を再開されました。

コロナウイルス感染症の影響を受けて、各地のクリニックで院長診察をしていただけないのはとても残念ですが、博士が89歳現役臨床医として本院だけでも診察再開をされたことは、私たちにとっても明るいニュースです。

電話越しですが、お元気なお声を聴かせていただくと、私たちも元気をいただきます。アオバの役員社員も年々高齢化をしています。丹羽博士のご活躍を思えばまだまだ。

丹羽博士、これからもアオバに集う会員様や全国で博士を慕うお客様のため、そして私たち役員、社員のためにも、100歳現役で頑張ってくださいね。

一同、博士の新年のご健勝とご多幸を心よりお祈りいたしております。

今年一年、どうぞ宜しく願います



役員・社員一同

アオバはスタートをして今年、34周年となります。丹羽博士が89歳現役、白井社長が83歳現役とくれば、私たち女性役員3名も年だからできないと言いはできません。

世の中が大きく動く変換点にあるようですが、アオバの本来の役割である「SODやPQPを1人でも多くの方に伝え、真の健康に気づいていただくこと」。この役割は益々重要なものになっていることを実感

私たちの体そのものが宇宙からの授かりもので、その体に感謝しながら日々向き合っていくこと、ウイルスそのものを憎んで殺すという考えではなく、侵入・感染をさせないカラダ作りを心がけることで、Withコロナの時代を過ごすことが可能と考えます。

本年も皆様にとって実り多き素敵な一年でありますように。どうぞよろしく願い申し上げます。



皆様お元気にお過ごしのこと、お喜び申し上げます。いつも変わらぬ暖かいご支援に心より感謝申し上げます。お陰様で創業34年を迎えております。小生も1月10日の誕生日で83歳に成ります。

本音で言えばまさかこの歳まで現役を続けているとは思いませんでした。この厳しい時代背景の中ではありますが、生涯100年時代を迎え、小生の周りにも沢山の80歳代の現役爺さんが楽しく集まっています。

光陰矢の如しと申しますが、令和4年(2022年)が始まります！今年はどうなる年になりますか？

思えば、1999年の終わりに、20世紀の競争と戦いの我よしのエゴの世紀から、新しい21世紀は愛と調和と共生の皆良しの世界への転換が試される事と大きな期待を持って迎えた事を思い出します。

残念ながらこの期待は見事に裏切られ、国や企業のエゴを剥き出しにしたより激しい競争社会から経済戦争へと先鋭化し、全世界的にストレスを溜め込み、社会環境まで毀損して来ているのはご承知の通りです。

此処に来て、地球温暖化の結果、気候変動による台風、大洪水、大震災、大地震、旱魃、などの厳しい自然災害と共に人類に対するコロナメッセージのパンデミックが起こりました。全世界規模での地球さんからの厳しい最終メッセージと受け止め、ようやく国連中心にその対応と対策に真剣に取り組み始めている事に僅かな希望を持っているこの頃です。

いつも申し上げて来ましたが、オリンピック年にはスポーツを通してではありませんが、全世界規模での争いの振動波の為に地球全体が強いマイナスのエネルギーを溜め込みます。この為に私達の意識も生活環境もマイナスに振れがちになりますので、日々の生活の中でマイナスを溜めない強く前向きな陽気暮らしをお勧めします。

1番手取り早い方法を伝授しますと、朝、晩の「感謝の業」実践です。朝起きる時にまず最初にご自身の60兆個の細胞さん今日一日宜しくとお願いいたします。次に今日一日お世話になる、家族、上司、同僚、友人、そ

して食物、家具、調度品、着る物、自転車、車、周りの動物、植物、鉱物、お世話になる全てに宜しくとお願いいたします。そして感謝、感謝、です。寝る時もこれと同じで今日一日お世話になって来た全てに、ありがとうとございます。感謝、感謝、です！

小生が元気に現役を続けられている極意こそ、丹羽SODによる自己免疫力を正しく保つことと「感謝の業」。年の初めに些かお説教じみましたがどうぞご容赦下さい。

今地球規模での大転換が起こり始めています。どんな事にも冷静に何の為に生き活かされているかの本質の追窮をして、志しを高く、素直に謙虚に、お互いを信頼し合い、助け合い、明るく、楽しく、前向きに、活きましよう!!

今年一年どうぞ宜しく願います。

日々の生活の中で
マイナスを溜めない
強く前向きな
陽気暮らしを実践。

株式会社エーオーエーアオバ
代表取締役 白井常雄



白井からの新年のご挨拶動画

AOVA magazine

カラダのそとがわとうちがわノおはなし・[季刊誌]

vol.17

令和4年1月1日
発行 / (株)エーオーエーアオバ

vol.17

編集・デザイン / (株)エーオーエーアオバ 経営企画広報室

発行 / (株)エーオーエーアオバ

〒112-0015 東京都文京区目白台3-4-11 Gビル2F TEL03-5976-1411

<http://www.aoaova.jp/>

日々の生活の申で
マイナスを溜めない
強く前向きな
陽気暮らしを实践。

今年一年、
どうぞ宜しくお願ひします

丹羽博士近影

自分らしく生きるために。健康という安心をお届けします。



「病院は病気によって出た症状をやわらげることは出来るが、病気そのものはほとんど治せない」ということは、最近ではもう常識となりつつあります。これはお医者さんが悪いのではなく、元々病院(西洋医学)というのは、体に現れた症状をどうやって抑えるかに主眼が置かれたものですから、しかたがない一面もあるそうです。病気は基本的に自分自身で治すもの。自分の自然治癒力を高めるアオバのラインナップから。

お年賀飾



新年のご挨拶と日頃の感謝の気持ちを込めて、ご注文の製品と共に お届けします。
(2022年1月末日まで)



たくさんのご応募、ありがとうございました



アオバ創立33周年を記念して、2021年8月～10月末の3か月間にわたり開催した「愛さんさんプレゼントキャンペーン」に、たくさんのご応募をいただきました!ご応募いただいた皆さまには、改めて 御礼申し上げます。

応募用紙に
温かいメッセージを
添えてお送り頂いた方々、
ありがとうございます。